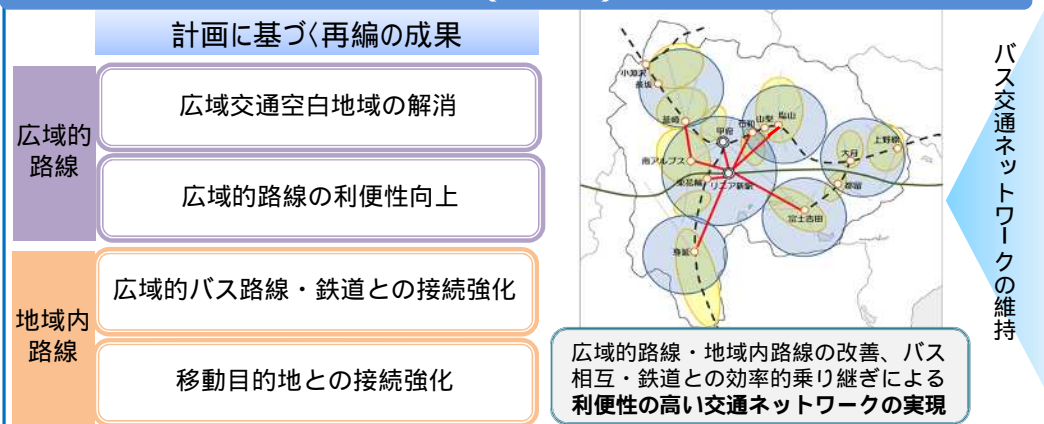


山梨県バス交通ネットワーク再生計画（H29.3）に基づく再編とバス路線の維持



既存の広域的・幹線的路線の運行等支援	赤字バス路線対策費補助金 [82,467千円] ・既存の広域的・幹線的路線の運行や車両購入に対し支援 ・5事業者が運行する県内28路線
広域的・幹線的路線に準じる路線の運行支援	生活バス路線維持費補助金 [1,469千円] ・広域的・幹線的路線に準じる路線（1路線）の運行に対し支援
廃止路線代替バスの運行等支援	市町村自主運営バス補助金 [42,999千円] ・廃止代替バス路線（52路線）の運行や車両購入に対し支援
計画に基づき新設される広域的路線の運行支援	バス交通ネットワーク再生事業費補助金 [2,581千円] ・バス交通ネットワーク再生計画に基づき新設した路線（1路線）の運行に対し支援

対応すべき課題

リニア開業を見据えたバス交通

時代のニーズに対応した新たな交通サービス

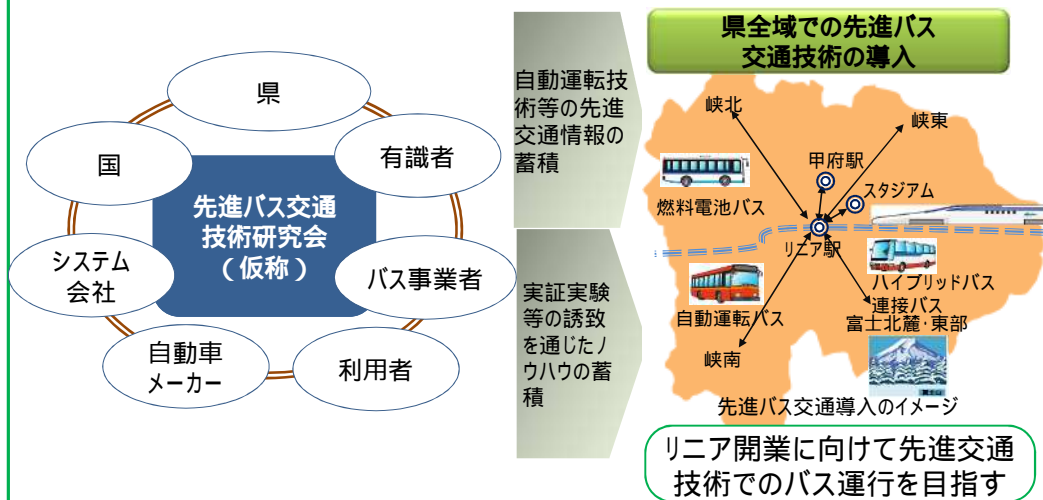
1 (新) 先進バス交通技術導入促進事業費

1,153千円

リニア開業に向けて先進的なバス交通技術の導入を図るための取り組みを行う。

【事業概要】

県・国・自動車メーカー・システム会社・バス事業者・有識者・利用者等で構成される「山梨県先進バス交通技術研究会（仮称）」を設置し、自動運転技術や燃料電池バスなど先進交通技術等の導入に向けた検討や先進地視察を行う。



2 (新) 多分野連携・次世代型交通サービス検討事業費

1,718千円

高齢者等の多様な移動ニーズに応えるため、交通、福祉など幅広い分野や事業主体が連携した、新たな交通サービス等について検討を行う。

【事業概要】

有識者、旅客・貨物・福祉の関係者、利用者等で構成される「多分野連携・次世代型交通サービス検討会議（仮称）」を開催するとともに、「福祉サービス活用分科会」「旅客・貨物サービス活用分科会」を設置し、様々な交通ニーズに応える新たな交通サービス等についての検討や先進地視察などを行う。

